

図書館からのお知らせ

読みたい本がありましたらリクエストもできますのでご利用ください。

～ 今月のおすすめ図書 ～

「くいしんぼうのあおむしくん」 榎 ひろし 著 (株)福音館書店
 そらと同じ色をしたへんなむし。くいしんぼうなむしは、おもちゃもごみも町もパパもママも、あっちの国からこっちの国まで食べちゃった……。地球の最後は、いったいどうなっちゃう?!

「ひらがなだいぼうけん」 宮下 すすか 著 (株)偕成社
 カラフルなイラストの中を『ひらがな』がいきいき動きまわります。いつもはおとなしい『ひらがな』のぼうけんをのぞいてみては……。?



和紙の里コーナー

◎今後予定のイベント

- ・春の絵画展
4月11日(日)まで
- ・カフェド・ジュリア
4月18日(日)
- ・中島竹雄 絵画展
4月29日(木・祝)
～5月5日(水・祝)
- ・遊芸窯展示即売会
5月1日(土)～5日(水・祝)
- ・和紙の里文化フェスティバル
5月15日(土)～16日(日)

東秩父村和紙の里 ☎82-1468

東秩父俳句会

文

みどりの杜俳句会

芸

白石短歌会

大正はとおくなりけり遠花火 旭 青草	庭隅にかそけき音し霜柱 津田富喜雄	枯芝の中より萌えし落のとう 故叔母の好みし娘に送る 渡邊 京子
春雪や五輪競技の技の冴え 小林 梢月	代替りして声若し鬼やらひ 村田 和男	切めて今日は春色のスカーフ首 にまさ八十路の春を一人いきまく 渡邊美枝子
怒りにもそしらぬ猫や春の泥 宮崎かつ代	寒戻りやかんに水を汲み置きぬ 土屋 寿子	キャベツ苗馬鈴薯の種整へて 凍てし土の解ける日を待つ 坂本 美江
秩父嶺に湧き立つ雲や青き踏む 富田 公子	前川のそよ風頬に芹摘めり 河西カナメ	吊橋のたもとにちらほら藪椿 咲き初む紅に冷気温もる 白石 礼子
黄水仙列なし香る下り坂 井上 スミ	見慣れたる採石山消え春浅し 関根 澄江	弥生月の雪に覆われ凍てしか も待てど芽の出む臘梅の種 渡邊阿里子
神苑に笙の音渉る春祭 笠原 勝子	雪降るや窓辺に歌ふ早春賦 青山 フミ	啓蟄を間違いたのか紋黄蝶 枯草の上何気なくとぶ
吉野山入りにし人恋ふ花の奥 篠澤 ひこ	菜の花の蘇鉄の下に揺れてをり 飯野 トヨ	春一番吹けば黄砂と見ちがえる 花粉は谷を埋めつくし行く
朝日射しまばゆき光福寿草 旭 利子	裏山に子等の声あり藪椿 村上 古乃	陽足伸び水ぬくもれば日溜りの 沢の瀬に植えし山葵のび来る 高田馬之丞
春の日ややわらかき芽に風遊ぶ 宮崎 昌子	尾根道の雪解け草ののぞきたる 千野 けい	時の間にクローバの上黒煙の ごとくホコリ飛び一瞬に晴 嶋田 かめ
春の月南の国へメール打つ 鶴川 次作	瀟青く急流岩噛み春近し 佐野 徳實	
	蠟梅や雪にもめげず香りけり 井上 スミ	
	大小屋へ枝垂れ紅梅ひらきけり 田村 好子	
	雛祭と聞けば子供の頃思ふ 江原 壽平	